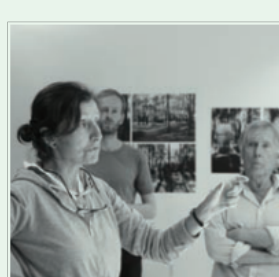
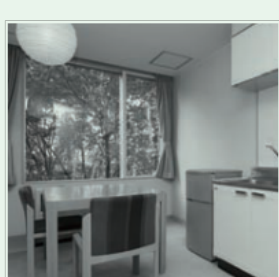
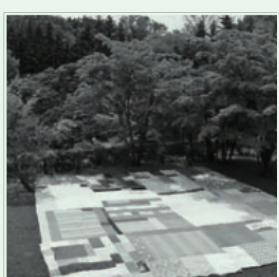
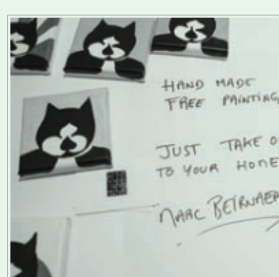
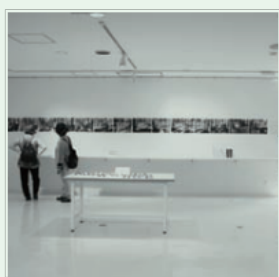
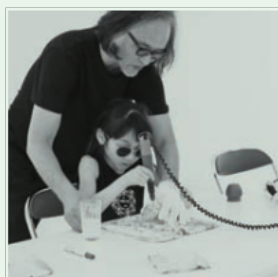
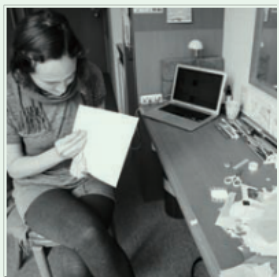
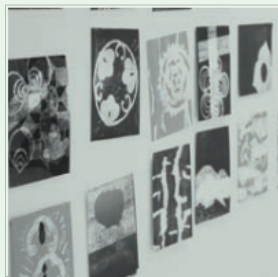
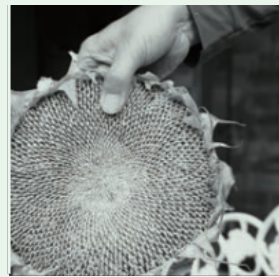


SAPPORO TENJINYAMA ART STUDIO 2017

ANNUAL REPORT
APRIL 2017 — MARCH 2018



2017年夏におよそ2カ月半滞在した天神山アートスタジオへの想い出を語ろうと思って筆を執りましたが、なかなかまとまりません。一言二言で簡潔にまとめてしまうにはあまりにも思い出が多すぎるからです。

短い夏の滞在期間中、毎朝のように二階の屋上から眺める木々の色のうつり変わりと空気の変化を肌で感じながら、制作現場とスタジオを行き来する日々が懐かしく思い出されます。

ホールで開かれるArt&Breakfast dayや滞在者交流の夕食会、スタジオ内での展示のために訪れる人たちと過ごす時間など、多くのアーティストや地域の人たちとのコミュニケーションも素晴らしいひとときでした。

出掛けと帰宅の際に美人スタッフたちがかけてくれる「いってらっしゃい」と「お帰り」の言葉やほろ酔いの美男子に、何度となく気持ちが癒されたことでしょうか。

大きく手を広げ、訪れる人たちを包み込んでいる天神山アートスタジオ。もし僕が次に生まれ変わるなら、あたたかさや寛大さを備えた天神山アートスタジオに生まれ変わりたいです。



Tanotaiga

タノタイガ (SIAF2017参加アーティスト)



ABOUT SAPPORO TENJ

INYAMA ART STUDIO

つかわれてなんぼ、つづけてなんぼ

オープン4年目の2017年度は、これまでの3年間でアーティスト・イン・レジデンス拠点として国内外の周知が安定してきたこと、数年前にリサーチで滞在したアーティストの次のステップが動きだすタイミングが到来し、作品/展覧会を市内のギャラリーで開催するアーティストも出現して新しい展開をみる事ができた。それらは、アーティストが複数回滞在を断続的に行うことで、アウトプットまでのプロセスに意図的なインターバルを挟み組み立てていく自律的な長期のプロジェクト群だ。多様なアーティストの交差と成果、これらの活動を通じ「いまじゃないまたいつか」と、未来に期待を寄せる感覚がなんとなく生まれ始めている。結果や消費に気ぜわしく直結させない創造的活動のための時間、ゆとりを許す雰囲気がこの場所と機能によって引き出される。この場所のことじゃない、そもそも地域やコミュニティは懐が深いものだから。

2017年度のべ407人に及ぶ国内外アーティスト等のそれぞれの活動に、夏のSIAF2017はいつもの場所に一味違う日々をもたらした。また展示スペースでは、滞在制作活動を共有するイベントも多く開催した。朝食を共にする「アート&ブレイクファーストデー」など、イベントやプログラム、アーティスト個人の活動といったまったく別々のものやことが(ひとつの場所を介して)不思議とつながりあっている。この場所が、特に子どもたちによって見出され、隠れ家や新しい遊び場になり子どもやアーティストがあたりまえのように行き交っている。その風景は地域やコミュニティの潜在的なたくましが可視化されたものであり、未来を予感させてくれる。場所が開かれているか、どのようにつかえばいいのかを、子どもとアーティストが教えてくれるからわたしたちは彼らから学んで考える、この先どうすればいいのかを。

AIRディレクター 小田井真美

Tenjinyama was not build in a day and the visitor is always right

The activities of the fourth year of Sapporo Tenjinyama Art Studio were marked by fresh perspectives. One of the programs, the artist-in-residence, became squarely recognized and stabilized among domestic and overseas artists in the last three years. Some artists carried on with their residency multiple times and undertook continuous research on site. The long term and self-organized projects were intentionally constructed with intervals. As a result, some of them advanced in their new artistic careers by participating in exhibitions and showing works at galleries in Sapporo city this year. Some artists were encouraged by engaging with other artists and their works; they expected more for their works and saw a future with possibilities, preferring the philosophy of practice-makes-perfect, instead of prematurely finalizing works. The benefit of the artist-in-residence that supports the activities of artists especially together with local communities, is how it offers artists a peaceful time and an environment to focus on artworks. These functions allows artists to be free from the pressures of result- and success-based logic of art markets. There is something satisfying and generative about embarking on such an open ended work and seeing where it lands.

The 407 artists, researchers and creators both from Japan and overseas stayed at the studio in the year of 2017. During the summer, Sapporo International Art Festival 2017 provided an extraordinary atmosphere to the facility. In addition, several events and programs including "Art & Breakfast Day" and exhibitions of the visiting artists, which gather people with different interests, occur spontaneously. Not to mention that the art studio is recognized by local school children who come to play after school and during the holidays—they play in the facility like it's their hideout. From the perspective of the facility, every individual and every event are interconnected in someway.

Children and artists move in a lively way, playing around in this facility every day. These are scenes that visualize the strong spirit of a local community that is very open to the future. Finally, they are the evidence of space as open to the public as well as a guide for the use of spaces. As organizers, we think about the prospect of the future by observing their movements.

Mami Odai AIR Director

SAPPORO TENJINYAMA ART

イベント

STUDIO EVENT 2017-2018



1



2



3

2017

4 APRIL

- Art & Breakfast Day [4.16]
- アーティストトーク
- [4.16] Lee, I-Fang
- 展示
- [4.16-23] 「らせんの旅」Lee, I-Fang

5 MAY

- Art & Breakfast Day [5.21]
- アーティストトーク
- [5.7] 稲垣 智子
- [5.21] Lam, Manhong、Doornbos, Ricky
- [5.21] 「トークセッション_台湾と韓国のレジデンスの話。齊藤 幹男と鈴木 悠哉の報告会とローカル・アーティストのためのスタジオプログラムについて。」
- 話し手：齊藤 幹男、鈴木 悠哉、聞き手：小田井 真美 (AIRディレクター)
- [5.30] Bishop, Kyan
- [5.30] Thevenon, Isabelle、Beirnaert, Marc
- 展示
- [5.4-18] 「大風呂敷プロジェクト展示」札幌大風呂敷チーム
- [5.20-28] 「アーティスト・イン・レジデンス紹介展示」小田井 真美 (AIRディレクター)
- [5.30-6.4] 「干し草と針/シャラビアプロジェクト Bales and needles & Sharabia project」Thevenon, Isabelle、Beirnaert, Marc

6 JUNE

- Art & Breakfast Day [6.18]
- アーティストトーク
- [6.7] Collins, Christy
- [6.18] 「東北のアーティスト・イン・レジデンスの視察報告」小田井 真美 (AIRディレクター)
- [6.28] Doornbos, Ricky
- 展示
- [6.10-17] 「百鬼夜行/Hyakki Yagyo」Lam, Manhong
- [6.24-28] 「The Wanderers」Doornbos, Ricky

7 JULY

- Art & Breakfast Day [7.17]
- アーティストトーク
- [7.5] 河野 展成
- [7.12] Goh, Tiffany
- [7.17] 石川 雷太
- アーティストトーク&上映会
- [7.7] 『ECHO』トーク&ドキュメンタリー上映会」R. Martinez, Felipe
- 展示
- [7.1-6] 「The Museum of Reproduction」河野 展成
- [7.7-13] 「ECHO」R. Martinez, Felipe
- [7.15-20] 「羅入×石川雷太展『ゲート/パッセージ』」羅入、石川 雷太
- パフォーマンス
- [7.17] 「GATE/PASSAGE」羅入、石川 雷太
- 「夏休みオープンワークショップ-アーティストってなにしてるの? -」
- [7.26-8.2] 講師アーティスト：ニジマ アツシ
- カルチャーナイト 2017 [7.21]
- 潜在アーティストと市民の交流企画(ワークショップ)
- [7.4] 「羅入&石川 雷太 小学校へ行く」
- 参加アーティスト：羅入、石川 雷太、会場：平岸高台小学校

SAPPORO TENJINYAMA ART STUDIO EVENT 2017-2018



1



2



3

2017

8 AUGUST

9 SEPTEMBER

10 OCTOBER

11 NOVEMBER

- Art & Breakfast Day [8.20]
- アーティストトーク
- [8.20] 若林 克友
- 展示
- [8.4-8] 「夏休みオープンワークショップ-アーティストってなににするの?-活動展示」ニシジマ アツシ
- [8.9-13] 「タルチュムワークショップ-活動展示」日韓文化オリンピック
- [8.17-20] 「若林克友彫刻展」若林 克友
- [8.29] 「西川肇一&Filipa Roqueワークショップ活動展示」西川 肇一、Roque, Filipa
- 日韓文化オリンピック「タルチュムワークショップ」
- [8.9] 講師アーティスト: 天下一タル工作所
- 「節あそびワークショップ」
- [8.19-20] 講師アーティスト: 若林 克友
- 滞在アーティストと市民の交流企画(ワークショップ)
- [8.15] 「チョン・ヨンドゥ、有泉汐織 児童館に行く」参加アーティスト: Jung, Young-Doo、有泉 汐織、会場: 天神山児童会館

- Art & Breakfast Day [9.3]
- アーティストトーク
- [9.3] Roque, Filipa
- 展示
- [9.12-20] 「夏が終わる」Zhang, Xiaochuan (Boat)
- [9.28-10.1] 「蠟燭染展示」岡田 明彦
- 第4回 天神山文化祭 2017 [9.23-24]
- [9.23-10.7] アートプレート展

- Art & Breakfast Day [10.15]
- アーティストトーク
- [10.15] 海野 良太
- ワークショップ
- [10.28] 「南瓜で遊び学ぶ会」(※庭プロジェクトの一環として実施)
- 参加アーティスト: C.Chung, Thomas、梶高 慎輔、梶高 果代
- さっぽろ天神山アートスタジオ
- 2017年度国際公募プログラム 2017-2018 Winter
- 応募期間: 10.6-11.18、応募数: 256名、選考委員: 島袋 道浩 (美術家)、磯崎 道佳 (美術家)、小田井 真美 (さっぽろ天神山アートスタジオ AIR ディレクター)

- Art & Breakfast Day [11.19]
- アーティストトーク
- [11.8] Paik, Jongkwan、Razmi, Anahita (Move Arts Japan 派遣アーティスト)
- [11.19] Wu, Shu-Lun (Move Arts Japan 派遣アーティスト)
- [11.25] 「トーマス・C・チュン/AIR 武者修行トーク」C.Chung, Thomas
- 展示
- [11.7-12] 「Charlotte Moore 滞在成果発表」Moore, Charlotte
- [11.17-26] 「橋野友希 滞在成果発表」橋野 友希
- 滞在アーティストと市民の交流企画
- [11.11] 「澄川南小学校の学習発表会を見に行く」参加アーティスト: Kuwahara, Mariko、C.Chung, Thomas、Moore, Charlotte、Moore, Guy、会場: 澄川南小学校

SAPPORO TENJINYAMA ART STUDIO EVENT 2017-2018



1



2



3

2017

12 DECEMBER

- **Art & Breakfast Day** [12.17]
- **アーティストトーク**
[12.17] Kim, Hye-Jin
- **展示**
[12.8-10] 「あたたかい場所/A warm place」 たむらひとみ
[12.17-1.8] 「Letters from Sapporo / 札幌からの手紙」 Kim, Hye-Jin
- **公開制作**
[12.12-18] 「掛川源一郎写真アーカイブ」作業と展示@天神山アートスタジオ 小室 治夫
- **コンサート**
[12.21] 「CONCERT@TENJINYAMA Acoustic free improvisation」 Gaiba Riva, Paolo

2018

1 JANUARY

- **Art & Breakfast Day**
[1.21] Art&Breakfast Day 1月×s(k)now
- **アーティストトーク**
[1.24] Liu, Yi
- **s(k)now 2018 オープニングトーク**
[1.21] 話し手: Cabildo, Michelle Angelica (MICA)、西松 秀祐
- **上映会**
[1.24] Tremblay, Frederick
- **交流会**
[1.31] 国際公募選考審査員 島袋さんとの交流会
- **滞在アーティストと市民の交流企画**
[1.22-25] 「ミカ澄川南小学校に行く」参加アーティスト: Cabildo, Michelle Angelica (MICA)、会場: 澄川南小学校

2 FEBURUARY

- **Art & Breakfast Day**
[2.18] Art&Breakfast Day 2月×s(k)now
- **滞在アーティストと市民の交流企画**
[2.1-2.13] 「国際公募事業【s(k)now】コミュニティプログラム 札幌市立澄川南小学校 × ミッシェル・アンジェリカ・カビルド」アーティスト: Cabildo, Michelle Angelica (MICA)、会場: 澄川南小学校
- **s(k)now 滞在制作活動展示** [2.17-2.25]
- **s(k)now 特別プログラムトーク&レクチャー**
[2.18] 「都市のインフラとしてのオリンピック、創造と表現のインフラとしてのAIR-」講師: 白取 史之(札幌オリンピックミュージアム学芸員)、聞き手: 小田井 真美
- **s(k)now アーティストトーク&クローゼィングパーティ**
[2.25] 話し手: Cabildo, Michelle Angelica (MICA)、西松 秀祐、聞き手: 磯崎 道佳、小田井 真美

3 MARCH

- **Art & Breakfast Day** [3.18]
- **アーティストトーク**
[3.18] 長坂 有希
- **パフォーマンス**
[3.28] 「つち」間中 ムーチョ

SIAF2017 AND SAPPORO TENJINYAMA ART STUDIO

札幌国際芸術祭2017とさっぽろ天神山アートスタジオの夏

2回目の開催となったSIAF2017では、ゲストディレクター大友 良英のディレクションにより「アーティスト・イン・レジデンスプロジェクト」として、場所も作品内容もアーティスト自身が決め、現地制作し発表するという方法で梅田 哲也、さわひらき、堀尾 寛太、毛利 悠子の4名のアーティストが参加した。彼らは2016年早々からリサーチを開始し、複数回に渡って天神山アートスタジオに滞在して、実験や制作を行いながら2017年の夏を迎えた。2017年6月中旬からは総勢102名のアーティストやコーディネーター、ゲストや関係者が天神山アートスタジオに滞在し、“特徴的な芸術祭”を作り上げていった。

彼ら4名のほかに印象的だったのは、開催期間中ほぼ2ヶ月半に渡って滞在したタノタイガ、テニスコートだ。生きていれば、ある場所に一時的にでも暮らしていればいろいろなことがある。それがそのまま素直に営まれていたSIAF2017だったし、そのありようはAIR拠点であるこの場所の日常と同じ地平にあるものだと感じていた。やっていることが(できる限り)私たち自身と偽りなく直結していて、それらの行為は喜びの労働であり、生きて暮らすことだから。とはいえ、SIAF2017の日は、いつものとまったく同じではなく、少しタガがはずれた、足を踏み外したパラレルな日常だったし、いまだ少しずれたままでこの場所の日常が続いている。私たちの暮らす町で3年ごとに芸術祭がある、ということはこういうことなんじゃないだろうか。

SIAF2017に参加していたアーティストに天神山アートスタジオや札幌での印象的な出来事の記録を共有してくださいと依頼し、後日、ドローイングや画像を提供してもらった。

Artists from SIAF2017 shared drawings and images about memories of their stay at the Tenjinyama Art Studio.



Kanta Horio

堀尾 寛太



Tenniscoats
Takashi Ueno

テニスコート 植野 隆司



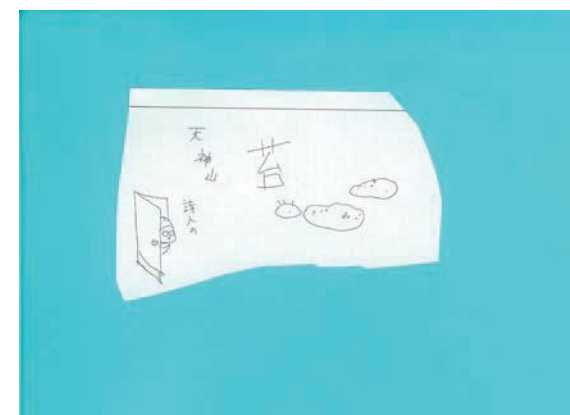
Hiraki Sawa

さわ ひらき

Tohru Nakazaki 中崎 透

天神山のこと

2014年の札幌国際芸術祭(SIAF)以来、札幌に展覧会やプロジェクトがあるたびにここ天神山アートスタジオにお世話になっている。もしかしたら滞在頻度の多い作家のうちの一人だったりするかもしれない。僕自身の制作スタンスでいうと、リサーチも含めたプロジェクトベースの作品を作ることが多く、自分のスタジオにこもって制作というよりは各地に足を運んでの滞在制作になることがほとんどだったりする。毎回滞り場所という頭を悩ませ、ネットカフェだったり、ホテルだったり、身体に負担がかかるか、お金がかかるか、まあ、人がどこかに滞在するってそれなりに大変だったりする。けど、札幌という街に限っていうと天神山アートスタジオのおかげで、滞在するというのにストレスがほぼない。安価で、充実した設備があり、親切でウィットに富んだジョークの止まらないスタッフもいて、むしろどう滞在を長引かせようか悩むくらいである。あとこの場所を通じての出会いや再会といった交流も大きな魅力の一つかもしれない。入口の黒板を見ると海外も含む各地からやって来ているアーティストの名前がずらり。九州や関西、東京などなど、懐かしい顔ぶれとここでばったり再会して驚いたことは一度や二度ではないし、北海道界隈の作家の方々からは多くの地元情報を教えてもらったり、慣れない片言の英語で他の国の美術事情なんかを必死でコミュニケーションしてみたり。そういったことが日常的に起こっている場所って実は日本中探してもそんなにないなあ、と思っていたりするわけで、これからはぜひともお世話になりたいと思うわけです。



Tetsuya Umeda

梅田 哲也



札幌国際芸術祭2017開催報告書 Sapporo International Art Festival 2017 Document
<http://siaf.jp/media/2018/03/siaf2017-report.pdf>

OPEN WORKSHOP IN SUMMER 2017

夏休みオープンワークショップ

Summer Camp Open Workshop - workshop for children in the summer holidays.

市民とアーティストと一緒にものづくりを行う場として、夏休み期間中に3本のオープンワークショップを行った。

夏休みオープンワークショップ「アーティストってなにしてるの？」

講師：ニシジマ アツシ 開催日：7月26日(水)～8月2日(水) ※月曜休館

世界中でアーティスト活動を行っているニシジマ アツシを講師に迎え、アーティストの日常に触れるワークショップを行った。

◎風鈴作りワークショップ

家庭にある食器(ガラス、磁器、陶器)を用いた風鈴制作。

◎夏休みアート相談室

「アーティスト」についての質問を募集し、回答。
地域のこどもたちとの交流を行った。



日韓中文化オリンピック「タルチュムワークショップ」

講師：天下一タル工作所 開催日：8月9日(水)

2018年平昌、2020年東京、2022年北京オリンピックを控え、日韓中3ヶ国の文化芸術交流として、タルチュム(仮面作り&仮面踊り)のワークショップを行った。韓国伝統の仮面とタルチュムは韓国社会の不条理を風刺し、庶民の痛みをユーモアを通じて解決する民主主義の精神が盛り込まれている。今回のワークショップでは人間の内側にある感情を「仮面」にして伝えることを体験し、ワークショップ終了後には各々が作った仮面を用いて伝統的な踊りのパフォーマンスも行った。



「節あそびワークショップ」

講師：若林 克友 開催日：8月19日(土)、20日(日)

山梨県在住の木工家、若林 克友を講師に迎え、樹の幹から枝が伸びる「節」を題材にしたワークショップを行った。丸太を解体し、樹が生きた歴史を見ながら節を取り出し、オブジェなどを作った。通常は不要なものとして扱われることの多い「節」の特性を活かしたワークショップで、多角的な視野と柔軟な発想を育む機会を提供した。



TENJINYAMA FESTIVAL

天神山文化祭

Tenjinyama Cultural Festival - a cultural festival co-organized with community partners from Minami Hiragishi every year.

天神山文化祭は、滞在しているアーティストと地域の人々が一同に集い交流する場として、地元のまちづくり会「いきいき南平岸」と協同し毎年行っているお祭り企画。

2017年は9月23日(土)と24日(日)の2日間に渡り、様々なワークショップを行い、子どもたちから年配の方まで幅広い層の方で賑わった。

主な実施内容

◎アートプレート展

近隣小学校(平岸小学校、平岸西小学校、平岸高台小学校、東山小学校)や一般応募によるアートプレートの展示。

◎天神山夢マップ

天神山の地図を好きな色で塗って遊ぶコーナーを設置

◎ワークショップ

- ・生け花体験ワークショップ/講師:早坂 典子
- ・立体切り絵ワークショップ/講師:佐藤 隆之
- ・キャンドルワークショップ/講師:佐仲 泰輔
- ・ポテトワークショップ/札幌天神山遊学会

◎プラリンゴ in 天神山文化祭

道新りんご新聞編集長、理学博士である伴野卓磨さんと一緒に天神山周辺を巡って学ぶ企画

◎うわさんぽ

平岸地区に長く住んでいる長老と一緒に、土地にまつわる「うわさ話」をしながら天神山緑地を散歩する企画

◎天神山音楽祭

地元アーティストによる演奏会

◎天神山の魅力を語る会

地域の魅力について、自由に語り合う会

◎天神山オリエンテーリング

(協力:NPO法人北海道スポーツコンシェルジュ)

天神山緑地内を探検し、遊びながら天神山の秘密を探る企画。



GARDEN PROJECT

庭プロジェクト

市民有志メンバーと天神山アートスタジオの協働プロジェクト。

2014年度オープニングプロジェクトだった「TPPミュージアム」から派生した施設周囲の花壇を自給自足のための野菜畑につくり替える試み。

翌年2015年度、TPPミュージアムのアーティスト、マイケル・エディと植村 絵美から市民ボランティアの川島さんに作業が引き継がれた。

2016年度からは、川島さんを含む複数名の市民有志といっしょに、市民交流プロジェクトとして再構成し、継続している。畑の整備時期から、公園を散歩する方々とのコミュニケーションツールになり、夏から秋の収穫期には、滞在するアーティストや公園来館者とで、とれたての野菜を食べたりして楽しんでいる。

TPPミュージアム: <http://tppmuseum.com>

A garden project whose root systems were put down in the Tenjinyama soil by TPP MUSEUM: Michael Eddy and Emi Uemura, an opening project of Sapporo Tenjinyama Art Studio in 2014. The flower garden around the studio was transformed into self-sufficient vegetable garden. The project sprouted and gave some fruits that were carried forward by the local volunteer Mr. Kawashima in 2015. In 2016, the project was modelled into a socially engaged project with the public, and Mr. Kawashima and local volunteer teams have continued to work on it since then.

Every spring, this gardening project functions as a communication tool between Tenjinyama Art Studio and visitors of the park. In the harvest season of summer and fall, resident artists and visitors share and enjoy vegetables over common meals.

TPP Museum Website: <http://tppmuseum.com>

SAPPORO TENJINYAMA ART STUDIO ARTISTS IN RESIDENCE PROGRAM 2017-2018 WINTER

さっぽろ天神山アートスタジオ 2017年度国際公募 アーティスト・イン・レジデンス (AIR) 事業

s(k)now
[snow + know]

雪、冬、北方圏

さっぽろ天神山アートスタジオでは、冬季札幌・北海道をフィールドに、国内外で活動するアーティストが滞在型制作（調査研究と作品制作）を行うための支援として美術分野のアーティストを招聘している。

2018年度国際公募プログラム

2017-2018 Winters(k)nowについて

<http://tenjinyamastudio.jp/event-item/2017/10/13900>
プログラムキーワード『冬・雪・北方圏』に対して256件の応募の中から選ばれた2名が滞在制作活動の成果を展示とアーティスト・トークで発表した。2名のうち1名は、コミュニティプログラム（アーティスト・イン・スクール/協力：おとどけアート実行委員会）を通じて学校でも活動、もう1名はエキシビジョンプログラムとしてリサーチベースで作品制作を行った。制作過程で審査にあたった美術家との対話（コーチング）を経て展示会を構築した。

アーティスト・イン・スクールについて

日本では高度経済成長期にマンモス化した公立の小・中学校の校舎が、少子化が進み、校舎の中に余裕教室が生み出されるようになった。この時代の変遷で生まれた「すきま」をアーティスト・イン・レジデンスの新しいサイトとして見出し、子ども達の通う（現役の）小学校の余裕教室をアトリエにして、アーティストが一定期間、一時的に滞在し、制作活動を行うプログラム。

アーティストは、学校を拠点にした制作活動を通じて、子どもたち、教職員、保護者、地域住民などコミュニティに新しい交流をつくりだしていく内容。

<http://ais-p.jp/artistinschool>

<http://inschool.exblog.jp>

2014-2017年度 AIR 活動の記録

<https://tenjinyamastudio.jp/air-report>

Winter, Snow, and the Subarctic

Sapporo Tenjinyama Art Studio Artists in Residence Program
2017-2018 Winter Outline:

Sapporo Tenjinyama Art Studio invites national and international visual artists to stay in the residency and produce work (research and production), using the winter-time Sapporo and Hokkaido as their field. This year's program theme is "Winter, Snow, and the Subarctic" and two artists selected from the 256 applicants will present outcomes of their activities during the residency through an exhibition and an artist talk.

About "s(k)now_Winter, Snow, and the Subarctic"

<http://tenjinyamastudio.jp/en/event-item/2017/10/13903/>
One artist will conduct her activities at school through Community Program (Artist in School, in cooperation with Otodoke Art Committee) and the other artist will conduct a research-based project through Exhibition Program. They will have conversations (coaching sessions) with the artists who were in jury during their productions, and make an exhibition at the end.

About Artist-in-School (for Community Program)

Recently in Japan, it is quite common to find the classrooms in elementary and junior high schools, built extra-large during the high-growth economy, nearly empty due to low birth rates. The Artist-in-School program saw this 'gap' as a new site for artist-in-residence initiatives, so that artists could make use of empty classrooms as working studios in operational public elementary schools for a period of time. In addition, artists engage with the school community through their activities, including school children, teachers, parents as well as local people.

選考委員

島袋 道浩 | 美術家

磯崎 道佳 | 美術家

小田井 真美 | さっぽろ天神山アートスタジオAIRディレクター

招聘アーティスト活動期間

滞在制作 | 2018年1月13日(土) ~ 2月25日(日)

滞在制作活動成果発表 | 2018年2月17日(土) ~ 2月25日(日)

滞在制作活動成果発表イベント・スケジュール

● 展示会及び資料展示

日時 | 2018年2月17日(土) ~ 25日(日) 10:00-18:00

会場 | さっぽろ天神山アートスタジオ

* 予約不要、参加無料

● 特別プログラム：トーク&レクチャー

1) 都市のインフラとしてのオリンピック、創造と表現のインフラとしてのAIR

日時 | 2018年2月18日(日) 11:00-13:00

講師 | 白取史之 (札幌オリンピックミュージアム 学芸員)

聞き手 | 小田井 真美

2) アーティスト・トーク&クロージング・パーティ

日時 | 2018年2月25日(日) 15:00-18:00

語り手 | Cabildo, Michelle Angelica (MICA)、西松 秀祐

聞き手 | 磯崎 道佳 (美術家、2017年度国際公募審査員) ほか

主催 | さっぽろ天神山アートスタジオ (札幌市)

企画 | 小田井 真美 (AIR ディレクター)

協力 | 北海道大学創成研究機構研究支援室、北海道大学 高等教育推進機構
オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション 教育研究部門
(CoSTEP)

招聘アーティスト

【Community Program】

ミッシェル アンジェリカ カビルド (ミカ) / フィリピン

Cabildo, Michelle Angelica (MICA) / Philippines

<http://www.mica-cabildo.com>

アーティスト・イン・スクール

期間 | 2018年2月1日(木) から13日(火)、約2週間

場所 | 札幌市立澄川南小学校

【Exhibition Program】

西松 秀祐 / 日本

Shusuke Nishimatsu / Japan

<http://shusukenishimatsu.com>



絵：松本力

ミッシェル アンジェリカ カビルド(ミカ)

アーティスト・イン・スクール・プロジェクト
「スタジオ・ミカ：ファウンテン・スタディーズ」

今回が私にとって初めての日本です。熱帯のマニラから亜寒帯の札幌に来て、私の頭の中にあったのは二つだけでした。一つは、砂と氷を使ってプロジェクトをしたいということ、そしてもう一つは、小学生たちと作業をするということでした。

天神山アートスタジオの冬の公募プログラムに応募するためのリサーチをしていた時、すぐに砂を素材にすることを連想しました。冬の札幌では、滑りやすくなった道を摩擦するために用いられる滑り止め材のことを「砂」と呼びます。フィリピン諸島では、砂というと群島にたくさんある浜辺を覆いつくす小さなサンゴの砂粒のことを指します。私は「瓦礫」の比喩として砂を用いて自然災害に対処する、日本とフィリピンの文化的なたくましさを象徴化したいと思いました。

私はアスファルトの滑り止め材をあえて砂利と呼びます、なぜならそれは私が慣れ親しんだ、細かくて白い砂ではないからです。私の地元では観光客のための見せ物として彫刻を作るために砂が使われますが、北海道ではたくさんある冬祭りで大規模な彫刻を作るために雪と氷が使われます。外国人として、私はどうにかして砂と氷を融合させたいと思いました。

天神山の職員の方々に手伝ってもらいながら、何が氷を滑りやすくさせるのか、そしてどのように滑り止め材が使われているのかについて調査することに滞在の最初の三週間で費やしました。調査の流れで、風光明媚な運河周辺で粉碎されたホタテ貝の殻が使われている、小樽へ出向きました。また、札幌で使われている滑り止めの砂利について詳しく知るべく、札幌市雪対策室にお話を伺いました。そして、氷について学ぶべく、北海道大学低温研究室、相転移ダイナミクス研究グループの佐崎元教授を訪ね、結晶の成長と表面の溶解についてのレクチャーをしていただきました。最後に、函館、そして鹿部町にある小樽で使われているホタテ貝の砂を製造している会社、北海道スカラブを訪問しました。

澄川南小学校でのアーティスト・イン・スクール・プログラムが始まると、私の焦点はアーティストの個人的な目標を達成することから、6歳から12歳の生徒たちに向けて活動を行うことに移行しました。そして校舎の中庭の使用許可があり、佐崎元教授の顕微鏡が映しだした画像や研究を基に、表面溶解の模型をイメージした枯山水を作ることができました。私はすぐに中庭の真ん中で、2フィート(60cm程)の雪に埋もれ

ていた水実験のための構造体(流水実験装置)に興味を持ちました。

20分休憩を7日間分使い、私は生徒たちと作業をすることができました。結晶の成長の絵を描いたり、卵のケースの中に粉碎したホタテの貝殻と水を凍らせて液体のような「氷のしずく」を作る活動をしました。中庭でのインсталレーションの準備には、水実験のための構造体(流水実験装置)ー私はそれを「噴水」と呼びたいのですがーを雪の中から掘り起こし、構造のたたずまいをあらわにすることも含まれていました。私は、この噴水はコミュニティのための共有空間だと感じ、人間が定住する場所には必要不可欠な井戸や泉を観賞用にしたものだと考え始めました。

分厚い雪の下、噴水と中庭には、私が作ろうとしていたものの多くが既にそこにあることを発見しました。噴水の底には、砂利と同じ色をした小石が散らばっていました。そして構造体にはすでに段丘になる階段状の段がありました。中庭自体がすでに庭として設計されていたのです。そこで私は、小石と雪を混ぜた層を凍らせて氷を作り、その上に表面融解を起こす液体のようなしずくを表現するために、丸い小山を付け足すことにしました。

そう決断することで、私の作業量は減り、冬に結晶化する噴水というアイデアについて思考をめぐらせる時間が増えました。結晶化した噴水を解かし、その噴水を新たな形で小学校のコミュニティに開かれたものとするので、子供たちにとって忘れられない経験を創造することができました。アーティスト・イン・スクール・プロジェクトの最終活動日には、中庭を生徒たちに開放し、彼らが氷のしずくを噴水の上に置けるようにしました。

私が学校の噴水でできることは時間的、物質的な状況によって制限されていました。そのため、プロジェクトの最終発表のために、札幌の滑り止めの砂利を使って原型の半分のサイズで噴水の模型を改めて作り、学校から天神山に噴水を持ち帰りたと思いました。ここでは、噴水を改造し続けることができ、また訪問者の方々と一緒に、凍った噴水が提示する物質的、そして概念的な可能性を熟考することができます。(text by ミカ)



Thanks to [敬称略]

株式会社 北海道スカラブ

北海道大学 低温科学研究所 相転移ダイナミクス研究グループ 佐崎 元

札幌市建設局雪対策室

札幌市立澄川南小学校

小林 大賀

長坂 有希

Brian Allen

Frederic Tremblay

Boat

Francis Lorenzo

杉本 直貴

ミッシェル アンジェリカ カビルド(ミカ)

Cabildo, Michelle Angelica (MICA)/フィリピン Philippines

<http://www.mica-cabildo.com>

フィリピンの首都マニラを拠点にデザインを学んだ後、アートとデザイン2つの分野を往来しながら活動しています。

札幌での滞在と制作のためブレリサーチを行い「海岸沿いに砂が延々と続くフィリピン」と「雪と氷が尽きることのない冬の北海道」、まるっきり異なるこの2つの場所をつなぐ存在として、雪の上に現れる「砂」を発見し、札幌でのプロジェクトプランを作成しました。現地ではリサーチ活動と並行して、澄川南小学校でワークショップ、屋外作品を制作し、最後に天神山アートスタジオで活動全てのドキュメントを作成し公開しました。



s(k)now

s(k)now Sapporo Tenjinyama Art Studio Winter Program 2017-2018

ARTIST-IN-SCHOOL PROJECT Studio Mica : Fountain Studies By Mica Cabildo

This is my first time in Japan. Coming to subarctic Sapporo from tropical Manila, I knew only two things: first, that I wanted to make a project using sand and ice; second, that I was going to work with primary school children.

While researching for my application to Tenjinyama Art Studio's open call for the winter program, I immediately connected with sand as a material. In wintertime Sapporo, sand refers to anti-slip material used for traction on slippery streets. In the Philippine islands, sand refers to tiny coral particles lining the archipelago's many beaches. I wanted to use sand as a metaphor for "rubble" to symbolize Japan and the Philippines' resilience in dealing with natural disasters.

I prefer to call the asphalt anti-slip material "gravel", because it is not like the fine, white sand that I was familiar with. Back home, sand is used to build sculptures as tourist attractions, while in Hokkaido, snow and ice are used for large-scale sculptures in many winter festivals. As a foreigner, I wanted to somehow bring sand and ice together.

With the help of Tenjinyama staff, the first three weeks of my residency was spent researching about what makes ice slippery and how anti-slip material is used. This goal took us to Otaru, where crushed scallop shells are used near the scenic canal. We also consulted Sapporo Snow Management Office to know more about Sapporo's anti-slip gravel. To learn more about ice, we visited Professor Gen Sasaki of the Phase Transition Dynamics Research Group at the Institute of Low Temperature Science in Hokkaido University, and he gave us a lecture on crystal growth and surface melting. Lastly, we went to Hakodate and the Hokkaido Scallop company in Shikabe, where Otaru's scallop shell sand is produced.

When I began my artist-in-school program at Sumikawa-Minami Primary School, my focus shifted from my personal artistic goals to creating activities for students aged 6 to 12. I was allowed to use the courtyard to make a dry garden model of surface melting based on Professor Gen Sasaki's microscopic images and research. I immediately became fixated on an experimental water structure in the middle of the courtyard, which was buried under two feet of snow. I was able to work with students during their 20-minute breaks in a span of 7 schooldays. The activities included drawing crystal growth images and making liquid-like "ice drops" by freezing water with crushed scallop shells in plastic egg containers. Preparing for the courtyard installation involved excavating the experimental water structure--I like to call it "fountain"--and discovering its physical construction. I began thinking of the fountain as a shared community space and an ornamental version of a well or spring, which are crucial to human settlements.

Beneath all the snow, I found out that the fountain and courtyard already had many of the features that I planned to make. At the bottom of the fountain were loose pebbles which were the color of gravel. The structure already had cascading steps that served as

terraces. The courtyard itself was already designed as a garden. I decided to mix the pebbles with snow and freeze this layer into ice, and add circular mounds to represent liquid-like drops that cause surface melting.

This allowed me to work less and play more with the idea of a fountain crystallized in winter, and to create a memorable experience for children by "melting" the "crystallized" fountain and making it accessible to the school community in a new way. On the last working day of my artist-in-school project, we opened the courtyard to the students so they could put ice drops onto the fountain.

My work with the fountain was limited by time and physical conditions, and so I wanted to bring it back to Tenjinyama for the final presentation, by building a half-sized model of it using bags of Sapporo anti-slip gravel. Here, I can continue to modify it, and together with visitors, contemplate on the physical and conceptual possibilities a frozen fountain presents. Text by MICA

Thanks to
Hokkaido Scallop Co., Ltd.
Phase Transition Dynamics Group, The Institute of Low Temperature Science (LTS) Dr. Gen Sasaki
Sapporo City Snow Management Office
Sumikawa Minami Elementary School of Sapporo City
Taiga Kobayashi
Aki Nagasaka
Brian Allen
Frederic Tremblay
Boat
Francis Lorenzo
Naoki Sugimoto

Michelle Angelica Cabildo (MICA) / Philippines
<http://www.mica-cabildo.com>

Based in Manila, Philippines. After studying design, I have been working in the interdisciplinary fields of art and design. Before joining the residency and producing work in Sapporo, I did some research and discovered about the "sand" which appears on the snow that connects two totally different places; the first being the Philippines, where the sand lines the archipelago's many beaches, and the second being Hokkaido in the winter, where endless amounts of snow and ice exist. Upon having this discovery, I made my project plan for Sapporo. Once in Sapporo, along with my research activities, I conducted workshops and made an outdoor installation at the Sumikawa Minami Elementary School. As a final presentation, I presented documentation of my entire project at the Tenjinyama Art Studio.



s(k)now

s(k)now エキシビジョン・プログラム

西松 秀祐

自分はコンセプトとかちょっとしたアイデアをきっかけに映像、ストーリーテリング、インスタレーション、写真など様々なメディアを用いて作品を制作しています。“実際世界ってどうなってるの?”とか“僕は一体何をしているの?”とかそういった漠然とした質問から、アイデアみたいなのは大体始まる事が多いと思います。今回の展示S(k)nowでは、北海道にまつわる過去作1点と名古屋から苫小牧までの船の上で制作したビデオ作品、そして北海道新聞を使ったコラージュ作品、サッカーのラインズマンの方の協力を得て、制作したビデオ作品の4点を展示しています。足元の悪い中、お越しいただき本当にありがとうございました。

1 スーパーマーケットの小さな惑星

2015年に愛知県常滑市で制作された作品。当時僕がスーパーマーケットで買ったジャガイモを洗っていた時、僕は手についた土の汚れが、まるで土遊びをしたようで、ちょっとしたノスタルジーを感じた。でもそのジャガイモは北海道から来ていた。僕は北海道の土を触ったことがない。この体験から制作された、ノスタルジーと異郷の惑星。

2 桶とレンズ、窓とファインダー

名古屋港から苫小牧港へ船に乗りながら、僕は船になろうと思い、プカプカ船の上の銭湯で浮かんでいた。船が揺れれば、僕も揺れる。揺れている僕の状態を見れば、船の状態が分かったと思った。僕はその状態をビデオに収めその映像を確認した、その映像はただヒゲが生えた男がお湯の上で揺れている、痛々しい映像だった。そこで僕は、持っていた船のおもちゃを風呂桶に入れてそれを観察する事にした。眺めているとその桶はまるでカメラのレンズのようで、窓から外を眺めるとそれはカメラの覗き穴(ファインダー)のような気がした。

3 ダブルイメージ

皆既月食についての北海道新聞の記事、僕が撮ったスーパーマーケットの惑星の影。

4 ラインズマンと札幌の街を散策する

名古屋から苫小牧行きの中、これから始まる2ヶ月間の生活を想像してみた。雪との生活。雪に困る自分。雪(自然)の勝利、そんな事が頭に浮かんだ、でももう少し考えてみると、雪国の生活には、僕が知らない雪(自然)と人(都市)の共存によって成り立っている生活があるような気がして、初めての札幌で雪と人の境界を探す旅をしたいと思った。僕は境界を探すスペシャリストを知っている。サッカーの副審(ラインズマン)だ。彼らはオフenseとディフェンスの繊細で微妙な攻防、その境界のルールを取り締まる人たちだ。札幌の街をサッカーのラインズマンの方と一緒に散策する、ビデオドキュメンテーション。(text by 西松)



Thanks to [敬称略]

澤 秀一(ラインズマン)

一般社団法人 北海道開拓の村 ボランティア 桂 紀久、加藤 昭一

高松 康廣

NPO法人 炭鉱の記憶推進事業団 秋元 さなえ

小林 正明(魚源)

小樽市 産業港湾部港湾室 港湾振興課 千嶋 辰治

一般社団法人 室蘭観光協会 仲嶋 憲一

小牧 寿里ファミリー

磯崎 道佳、磯崎玉青(たまたま探検隊)

小川 好子

鈴木 紘子(昔あそびの会 花いちもんめ)

田中 龍己(DAI吉)

植村 絵美

西松 秀祐 Shusuke Nishimatsu/日本 Japan

<http://shusukenishimatsu.com>

岐阜(日本) 出身、5年に渡りドイツを拠点に活動、今後は日本での活動を模索していきます。

活動はコンセプトに基づいて制作されるため、写真、映像、ストーリーテリングなど多様な作品形態を用いています。このプログラムでは過去のアルバイト体験から気になり始めた「物流」と北海道を出発点に、運送業、漁港、船に関するリサーチを行いました。

また、滞在に伴う札幌の暮らし、雪との付き合い、現地の人々との対話をてがかりに、雪(自然)と人(都市生活)の境界を探し、共存する領域について制作しました。

By Shusuke Nishimatsu

Having a concept or a small idea as a starting point, I make my work, using various mixed media including video, storytelling, installation, and photography. Most of the time, my ideas start from vague questions such as "How is the world really functioning?" or "What is it that I am doing?". In this exhibition I am showing four works: a sculpture that I made in the past in relation to Hokkaido, a video made on the ship while I was traveling from Nagoya to Tomakomai, a collage made with a Hokkaido Shinbun cutout, and one more video made with the help of a football game linesman. Thank you very much for taking the time to come to the exhibition.

1. Small Planet in the Supermarket

I made this work in Tokoname, Aichi in 2015. While I was cleaning potatoes bought at the supermarket, the dirt on my hands made me think as if I had been playing in soil and gave me a feeling of nostalgia. The potatoes were from Hokkaido, a place of which I had never experienced the touch of its soil. The work is a planet of both nostalgia and strangeness, made based on this experience.

2. Plastic Wash Basin and Lens, Window and Viewfinder

While traveling from Nagoya Port to Tomakomai Port aboard a ship, I thought I would make my best attempt at being a ship myself and decided to float in the tub of the ship's public bath. When the ship shook, I shook too. I thought if someone were to see how I was doing, they would know how the ship was doing. I recorded myself being in the bathtub with my video camera and checked the footage. It just showed a man with beard shaking in warm water, which was painful to see. Then, I decided to put a toy ship I had in the wash basin to observe it. As I observed the scene the wash basin started to look like a camera lens. When I looked at outside through the window, it appeared as if the view from a camera viewfinder.

3. Double Image

The work is composed of the Hokkaido Shinbun article cutout about the total lunar eclipse and a photograph I took which captured the shadow of my own work, Small Planet in the Supermarket.

4. Wandering around Sapporo with a Linesman

On the ship traveling from Nagoya to Tomakomai, I tried imagining the life I would have for the next two months. A life with snow, me having troubles with snow, snow (nature) being victorious over me

– these things came to my mind. But when I thought about it a little bit more, I felt that there would be a life, which I didn't know, where snow (nature) and people (city) coexisted. Then for the first time, I wanted to go on a journey to find a set of boundaries between snow and the people of Sapporo. I knew who is a specialist for finding boundaries; football game linesmen. They are the ones who judge the fine and subtle line between the offense and the defense, and set rules for boundaries. The work is a video documentation of walking in the city of Sapporo with a linesman.

Thanks to
Hidekazu Sawa (Linesman)
Noriyuki Katsura, Shuichi Kato (Volunteer staff at Historical Village of Hokkaido Foundation)
Yasuhiro Takamatsu
Sanae Akimoto (Non-profit Organization, Project Team Promoting to Remember Coal Mines)
Masaaki Kobayashi (Uogen)
Tatsuji Chishima (Otaru City Port and Harbor Office, Port and Harbor Promotion Department)
Kenichi Nakajima (Muroan Tourist Association)
Yoshisato Komaki and Komaki Family
Michiyoshi Isozaki, Tamao Isozaki (Tamatama Expedition Team)
Yoshiko Ogawa
Ayako Suzuki (Hanaichimonme)
Tatsuo Tanaka (Daikichi)
Emi Uemura

Shusuke Nishimatsu
<http://shusukenishimatsu.com>

Born in Gifu, Japan. I have been based in Germany for the last five years, and I will try out various projects in Japan from here on in. I make concept-based projects and my works take diverse forms, such as photography, video, and storytelling.

For this program, I had the topics of distribution, which I took interests in from my part-time job experience, and Hokkaido as my starting point, I researched about the transportation industry, fishing ports, and ships. Using my experience of staying in Sapporo, my dealing with snow, and conversations I have had with the local people as clues, I searched for boundaries between snow (nature) and people (city) and made works about the areas where the two coexist.



RESIDENT 滞在アーティスト

2017年4月1日現在

2017年4月1日現在

4 APRIL, 2017

- 三角 みづ紀** Misumi, Mizuki
①日本②埼玉県③文芸④創作活動
●**カイヤン・ビショップ** Bishop, Kyan
①②アメリカ③美術④創作活動
●**クリスティ・コリンズ** Collins, Christy 他1名
①②オーストラリア③文芸④2017年度ネットワークング事業 Asia Link (オーストラリア、メルボルン)からの派遣アーティスト
●**李 宜芳/リ・ギホウ** Lee, I-Fang
①②台湾③美術④創作活動
●**奥田 梨恵子** Okuda, Rieko 他3名
①日本②ドイツ③音楽④「Virtaranta – Okuda – Berger Trio」/札幌COO、「ミニマル×舞踏 VIRTARANTA OKUDA BERGER TRIO NATURE OF SPINNING JAPAN TOUR」/Conte-Sapporo
●**わにぶち みき** Wanibuchi, Miki
①日本②大阪府③美術④リサーチ
●**寺岡 桃** Teraoka, Momo
①日本②幕別町③デザイン④リサーチ
●**リッキー・ドーンボス** Doornbos, Ricky
①②オランダ③写真④創作活動、リサーチ
●**マンホン・ラム** Lam, Manhong
①②オランダ③文芸④創作活動、リサーチ
●**坂口 千秋** Sakaguchi, Chiaki
①日本②東京都③美術④SIAF2017制作関係者
●**阿児 つばさ** Ako, Tsubasa
①日本②兵庫県③美術④500m美術館 vol.22「北の脈々 -North Line2-」/札幌大通地下ギャラリー 500m美術館
●**村上 慧** Murakami, Satoshi
①日本②長野県③美術④500m美術館 vol.22「北の脈々 -North Line2-」/札幌大通地下ギャラリー 500m美術館
●**野中 千絵** Nonaka, Chie
①日本②東京都③演劇④道産子男闘呼倶楽部第1回公演「漢達の戦 曳競馬」/シアター ZOO
●**田淵 正博** Tabuchi, Masahiro
①日本②東京都③演劇④道産子男闘呼倶楽部第1回公演「漢達の戦 曳競馬」/シアター ZOO
●**鯨井 拓実** Kujirai, Takumi
①日本②東京都③演劇④道産子男闘呼倶楽部第1回公演「漢達の戦 曳競馬」/シアター ZOO
●**藤井 忠行** Fujii, Tadayuki 他1名
①日本②旭川市③美術④500m美術館 vol.22「北の脈々 -North Line2-」/札幌大通地下ギャラリー 500m美術館
●**川崎 勇人** Kawasaki, Yuto
①日本②東京都③演劇④札幌座「象じゃないのに…。」/シアター ZOO
●**鈴木 悠哉** Suzuki, Yuya
①日本②福島県③美術④鈴木悠哉個展「archegraph study_ Seoul」/salon cojica
●**堀尾 寛太** Horio, Kanta
①日本②東京都③美術④SIAF2017参加アーティスト
●**荒木 悠** Araki, Yu
①日本②東京都③映像④リサーチ
●**ダニエル・ジャコビー** Jacoby, Daniel
①ペルー②オランダ③映像④リサーチ
●**稲垣 智子** Inagaki, Tomoko
①日本②大阪府③美術④創作活動
●**宮川 chapa 未都子** Miyakawa, Mistuko 他1名
①日本②長野県③美術④宮川未都子展「マイ・ネーム・イズ・チャパ」/クラークギャラリー＋SHIFT

2017年5月1日現在

5 MAY, 2017

- 菅定** Kan, Sadamu
①日本②美深町③美術④創作活動、リサーチ
●**中崎 透** Nakazaki, Tohru
①日本②茨城県③美術④SIAF2017参加アーティスト
●**雨森 信** Amenomori, Nobu
①日本②大阪府③美術④SIAF2017制作関係者
●**ディヴィッド・デュバル・スミス** Duval-Smith, David 他2名
①②ニュージーランド③美術④SIAF2017参加アーティスト
●**神澤 則生** Kanzawa, Norio
①日本②千葉県③美術④SIAF2017参加アーティスト
●**田中 博** Tanaka, Hiroshi
①日本②旭川市③写真④創作活動
●**立山 正伸** Tateyama, Masanobu 他1名
①日本②千葉県③写真④創作活動
●**エマ・フランセス・ペーカー** Barker, Emma Frances
①②アメリカ③美術④創作活動、リサーチ
●**DJ Sniff** Dj sniff
①日本②中国③音楽④SIAF2017参加アーティスト
●**田村 武** Tamura, Takeshi
①日本②東京都③音楽④SIAF2017制作関係者
●**坂口 千秋** Sakaguchi, Chiaki
①日本②東京都③美術④SIAF2017制作関係者
●**イザベル・テベノン** Thevenon, Isabelle
①②フランス③美術④創作活動、リサーチ
●**マルク・ベルナル** Beirnaert, Marc
①②フランス③美術④創作活動、リサーチ
●**堀尾 寛太** Horio, Kanta
①日本②東京都③美術④SIAF2017参加アーティスト
●**栗原 みえ** Kurihara, Mie
①日本②神奈川県③映像④第2 マルバ会館映画上映会「栗原みえ作品」/第2 マルバ会館
●**梅田 哲也** Umeda, Tetsuya
①日本②大阪府③美術④SIAF2017参加アーティスト
●**ヒデミニシダ** HidemiNishida
①日本②東京都③美術④リサーチ
●**さや** Saya
①日本②東京都③音楽④SIAF2017参加アーティスト
●**植野 隆司** Ueno, Takashi
①日本②東京都③音楽④SIAF2017参加アーティスト
●**川本真琴** Kawamoto, Makoto
①日本②福井県③音楽④SIAF2017参加アーティスト
●**伊藤 千恵子** Ito, Chieko
①日本②東京都③ダンス④「踊り放題ランド」/コンカリーニョ「さっぽろ八月祭 2017 札幌国際芸術祭2017 前夜祭」/札幌市北3条広場“アカブラ”
●**萩尾 憲治** Hagio, Kenji
①日本②東京都③美術④創作活動
●**Boat 張小船/シャオチュアン・チャン(ボート)** Zhang, Xiaochuan(Boat)
①②中国③美術④創作活動

6 JUNE, 2017

- 植村 絵美** Uemura, Emi
①日本②カナダ③美術④リサーチ
●**河野 展成** Kono, Nobushige
①日本②広島県③美術④リサーチ

①国籍②拠点③活動分野④活動内容

※掲載情報は当施設に滞在していた時点の情報です。②海外アーティストは国名、国内アーティストは都道府県名(北海道内アーティストは市町村名)で表記。

- 石川 雷太** Ishikawa, Raita
①日本②茨城県③音楽④創作活動、リサーチ
●**羅入** Laju
①日本②京都府③美術④創作活動、リサーチ
●**北野 美月** Kitano, Mitsuki
①日本②札幌市③美術④創作活動、リサーチ
●**谷 峰登** Tani, Mineto 他1名
①日本②東京都③映像④創作活動
●**アンバー・リー・バーナム** Leigh Burmhan, Amber 他3名
①②アメリカ③その他④ワークショップ「Guild for structural integnation」/さっぽろ天神山アートスタジオ
●**梶高 慎輔** Kajitaka, Shinsuke
①日本②広島県③美術④リサーチ
●**梶高 果代** Kajitaka, Kayo
①日本②広島県③美術④リサーチ
●**中崎 透** Nakazaki, Tohru
①日本②茨城県③美術④SIAF2017参加アーティスト
●**堀尾 寛太** Horio, Kanta
①日本②東京都③美術④SIAF2017参加アーティスト
●**フェリペ・ロドリゲス・マルチネス** Rodriguez Martinez, Felipe
①②チリ③映像④創作活動
●**タノタイガ** Tanotaiga
①日本②東京都③美術④SIAF2017参加アーティスト
●**シド・マリー・クラーク** Murry Clark, Sidd 他7名
①日本②東京都③美術④「シドマリークラークによる絵画ワークショップ」/さっぽろ天神山アートスタジオ
●**マリオ・デ・ベガ** De Vega, Mario
①メキシコ②ドイツ③音楽④SIAF2017参加アーティスト
●**有馬 恵子** Arima, Keiko
①日本②東京都③音楽④SIAF2017制作関係者
●**萩尾 憲治** Hagio, Kenji
①日本②東京都③美術④創作活動
●**藤田 陽介** Fujita, Yousuke
①日本②山梨県③美術④SIAF2017参加アーティスト
●**ティファニー・ゴー** Goh, Tiffany 他2名
①②オーストラリア③映像④創作活動、リサーチ
●**雨森 信** Amenomori, Nobu
①日本②大阪府③美術④SIAF2017制作関係者
●**藤原 浩哲** Fujiwara, Hiroaki
①日本②東京都③音楽④「そらのコンサート～藤原浩哲&齋藤明子ギターデュオ」札幌JRタワー展望室、「藤原浩哲&齋藤明子 デュオコンサート」ギターサロンドルチェ、「藤原浩哲&齋藤明子ギターデュオコンサート」Cafe.ふらっと、「藤原浩哲&齋藤明子ギターデュオコンサート」アンジェラ・エストコンサート
●**齋藤 明子** Saito, Akiko
①日本②長野県③音楽④「そらのコンサート～藤原浩哲&齋藤明子ギターデュオ」札幌JRタワー展望室、「藤原浩哲&齋藤明子 デュオコンサート」ギターサロンドルチェ、「藤原浩哲&齋藤明子ギターデュオコンサート」Cafe.ふらっと、「藤原浩哲&齋藤明子ギターデュオコンサート」アンジェラ・エストコンサート
●**帯川 将之** Obikawa, Masayuki 他1名
①日本②旭川市③写真④創作活動、リサーチ
●**梅田 哲也** Umeda, Tetsuya
①日本②大阪府③美術④SIAF2017参加アーティスト
●**大川 輝** Ookawa, Akira
①日本②大阪府③美術④SIAF2017制作関係者
●**中村 優見** Nakamura, Yumi 他1名
①日本②札幌市③音楽④創作活動
●**小川 紀美代** Ogawa, Kiyomi
①森山大道写真展関連企画 ミュージアムコンサート/札幌宮の森美術館、「Nomad 漂流者たちの祈り」/レックドベリースタジオ

- 田辺 剛** Tanabe, Tsuyoshi 他4名
①日本②京都府③演劇④シアター ZOO提携公演 下鴨車窓「湯いた 蜃気楼」/シアター ZOO
●**ユエン・チーフイ** Cheewai, Yuen
①マレーシア②シンガポール③音楽④SIAF2017参加アーティスト
●**田村 武** Tamura, Takeshi
①日本②東京都③音楽④SIAF2017制作関係者

7 JULY, 2017

- 坂口 千秋** Sakaguchi, Chiaki
①日本②東京都③美術④SIAF2017制作関係者
●**平林 慎** Hirabayashi, Makoto
①日本②福岡県③美術④SIAF2017制作関係者
●**伊藤 里織** Ito, Riori
①日本②東京都③美術④SIAF2017制作関係者
●**毛利 悠子** Mohri, Yuko
①日本②東京都③美術④SIAF2017参加アーティスト
●**藤井 忠行** Fujii, Tadayuki
①日本②旭川市③美術④創作活動
●**中村 優見** Nakamura, Yumi
①日本②札幌市③音楽④創作活動
●**河村 竜也** Kawamura, Tatsuya
①日本②東京都③演劇④リサーチ
●**住田 夏見** Sumita, Natsumi
①日本②札幌市③美術④創作活動
●**堀尾 寛太** Horio, Kanta
①日本②東京都③美術④SIAF2017参加アーティスト
●**田中 信司** Tanaka, Shinji
①日本②東京都③美術④SIAF2017制作関係者
●**新美 太基** Niimi, Taiki
①日本②東京都③美術④SIAF2017制作関係者
●**大川 輝** Ookawa, Akira
①日本②大阪府③美術④SIAF2017制作関係者
●**金井 隆之** Kanai, Takayuki
①日本②東京都③音楽④創作活動
●**下館 和巳** Shimodate, Kazumi
①日本②宮城県③演劇④リサーチ
●**坪川 夏織** Tsubokawa, Kaori
①日本②室蘭市③美術④ESQUISSE GALLERY Vol.203 ツボカワ カオリドローイング展「B.Rex氏の或る日の午後」/CAFE ESQUISSE
●**平原 慎太郎** Hirahara, Shintaro
①日本②神奈川県③ダンス④近代文学演舞『地獄変』/札幌・浄土宗 もいわ山 観音寺
●**クワクボ リョウタ** Kuwakubo, Ryota
①日本②東京都③美術④SIAF2017参加アーティスト
●**小柴 一浩** Koshiba, Kazuhiro
①日本②東京都③音楽④SIAF2017制作関係者
●**チョン・ヨンドウ** Jung, Young-Doo
①韓国②埼玉県③ダンス④札幌国際芸術祭2017公式プログラム「raprap」/シアター ZOO
●**有泉 汐織** Ariizumi, Shiori
①日本②埼玉県③ダンス④札幌国際芸術祭2017公式プログラム「raprap」/シアター ZOO
●**渡辺 はるか** Watanabe, Haruka
①日本②神奈川県③ダンス④札幌国際芸術祭2017公式プログラム「raprap」/シアター ZOO
●**劉 謙司** リュー・ケンジ Liu, Kenji
①②アメリカ③文芸④創作活動、リサーチ

RESIDENT 滞在アーティスト

2017年11月現在

2017年12月現在

2018年1月現在

●**マルコス・サンチェス** Sanchez, Marcos 他1名
①②チリ③映像④第12回札幌国際短編映画祭/札幌プラザ 2.5

●**トーマス・C・チュン** C.Chung, Thomas 他1名
①②オーストラリア③美術④「Just Walking Alone Susumu Matsuura & Thomas C. Chung」/salon cojica
●**富田 敏明** Tomita, Toshiaki
①日本②釧路市③美術④リサーチ
●**鈴木 悠哉** Suzuki, Yuya
①日本②福島県③美術④創作活動

●**アレクサンダー・ダン・ビリヒャルムソン** Vilhjalmsson, Alexander Dan
①②アイスランド③文芸④創作活動
●**シャルロット・ムーア** Moore, Charlotte 他1名
①②イギリス③美術④創作活動
●**サカイ ヒロト** Sakai, Hiroto 他8名
①日本②大阪府③演劇④万博設計「駱駝の骨壺」/よりどこオノベカ
●**梶高 慎輔** Kajitaka, Shinsuke

①日本②広島県③美術④子供の文化芸術体験事業おとどけアート/札幌市拓北小学校

●**梶高 果代** Kajitaka, Kayo

①日本②広島県③美術④子供の文化芸術体験事業おとどけアート/札幌市拓北小学校

●**川口 隆夫** Kawaguchi, Takao 他3名
①日本②東京都③ダンス④Dance ArchiveProject 2017 in SAPPORO ダンスアーカイブプロジェクト作品4都市巡回公演「大野慶人『花と鳥』、川口隆夫『大野一雄について』』/ターミナルプラザことにはトス

●**石川 美奈子** Ishikawa, Minako 他1名
①日本②千葉県③美術④創作活動
●**ポリナ・ピサクレ** Pisarek, Paulina
①ポーランド②フランス③映像④第12回札幌国際短編映画祭/札幌プラザ 2.5

●**橋野 友希** Hashino, Yuki
①日本②山口県③美術④創作活動、リサーチ
●**エヴァ・ジェルソン** Garson, Eva
①②フランス③美術④S-AIR 秋期レジデンスプログラム滞在制作成果発表「マリン・イム&エヴァ・ジェルソン展覧会」/なえぼのアートスタジオ
●**マリン・イム** Yim, Maline

①②カンボジア③美術④S-AIR 秋期レジデンスプログラム滞在制作成果発表「マリン・イム&エヴァ・ジェルソン展覧会」/なえぼのアートスタジオ

11 NOVEMBER, 2017

●**宮川 chapa 未都子** Miyakawa, Mitsuko
①日本②長野県③美術④リサーチ
●**マリコ・クワハラ** Kuwahara, Mariko 他1名
①②オランダ③美術④リサーチ
●**ジェシー・リー・パーカー** Parker, Jesse Lee 他1名
①アメリカ②神奈川県③その他④「～金丹を結ぶ、タオヨガ合宿 2017～ タオヨガアーツ札幌トリート」/札幌芸術の森スタジオ

●**ペ・ジョンクァン** Paik, Jongkwan
①②韓国③美術④Move Arts Japanアーティスト・イン・レジデンスプログラム 2017 派遣アーティスト
●**小林 義治** Kobayashi, Yoshiharu
①日本②広島県③美術④子供の文化芸術体験事業おとどけアート/札幌市拓北小学校
●**新内 香奈** Shinuchi, Kana
①日本②広島県③美術④子供の文化芸術体験事業おとどけアート/札幌市拓北小学校

2017年12月現在

2018年1月現在

●**剣持 直明** Kenmochi, Naoaki
①日本②東京都③演劇④シアター ZOO提携公演・TGR2017参加作品 MAM「父と暮らせば」/シアター ZOO
●**太湯 雅晴** Futoyu, Masaharu
①日本②岡山県③美術④「さっぽろアートステージ 2017」ART STREET/札幌駅前地下歩行空間(チ・カ・ホ)
●**松村 沙瑛子** Matsumura, Saeko
①日本②埼玉県③演劇④シアター ZOO提携公演・TGR2017参加作品 MAM「父と暮らせば」/シアター ZOO

●**北川 純** Kitagawa, Jun
①日本②神奈川県③美術④「さっぽろアートステージ 2017」ART STREET/札幌駅前地下歩行空間(チ・カ・ホ)
●**磯部 光太郎** Isobe, Kotaro
①日本②神奈川県③美術④「さっぽろアートステージ 2017」ART STREET/札幌駅前地下歩行空間(チ・カ・ホ)
●**吳淑倫** ウー・シュールアン Wu, Shu-Lun
①②台湾③美術④Move Arts Japanアーティスト・イン・レジデンスプログラム 2017 派遣アーティスト

●**橋野 友希** Hashino, Yuki
①日本②山口県③美術④創作活動、リサーチ
●**ヴァンサン・ロブッフ** Laubeuf, Vincent
①②フランス③音楽④「improveads.5」≪コンタクトインプロ×電子音≫/CONTE-SAPPORO Dance Center

●**ポール・ラマージュ** Ramage, Paul
①②フランス③音楽④「improveads.5」≪コンタクトインプロ×電子音≫/CONTE-SAPPORO Dance Center

●**キム・ヘジン** Kim, Hye-Jin
①②韓国③美術④創作活動
●**大橋 さつき** Oohashi, Satsuki 他4名
①日本②東京都③演劇④ニッポンの河川「大地をつかむ両足と物語」/コンカリーニョ

●**阿部 乳房** Abe, Nyubo
①日本②新潟県③美術④リサーチ
●**鈴木 悠哉** Suzuki, Yuya
①日本②福島県③美術④創作活動

●**前田 真治** Maeda, Shinji
①日本②東京都③美術④「さっぽろアートステージ 2017」ART STREET/札幌駅前地下歩行空間(チ・カ・ホ)
●**原田 由紀** Harada, Yuki
①日本②兵庫県③美術④「さっぽろアートステージ 2017」ART STREET/札幌駅前地下歩行空間(チ・カ・ホ)
●**川上 りえ** Kawakami, Rie
①日本②石狩市③美術④子供の文化芸術体験事業おとどけアート/札幌市山の手小学校

●**たむら ひとみ** Tamura, Hitomi
①日本②長野県③美術④創作活動

12 DECEMBER, 2017

●**溝渕 俊介** Mizobuchi, Syunsuke
①日本②東京都③演劇④「ミュージカル 髪結橋のロビン・グッドフェロー」/コンカリーニョ
●**佐伯 春彦** Saeki, Haruhiko
①日本②東京都③演劇④「ミュージカル 髪結橋のロビン・グッドフェロー」/コンカリーニョ

①国籍②拠点③活動分野④活動内容

※掲載情報は当施設に滞在していた時点の情報です。②海外アーティストは国名、国内アーティストは都道府県名(北海道内アーティストは市町村名)で表記。

2017年12月現在

●**柳知江美** Yanagi, Chiemi
①日本②神奈川県③演劇④「ミュージカル 髪結橋のロビン・グッドフェロー」/コンカリーニョ
●**追林 留梨子** Oibayashi, Ruriko
①日本②千葉県③演劇④「ミュージカル 髪結橋のロビン・グッドフェロー」/コンカリーニョ

●**下館 和巳** Shimodate, Kazumi 他1名
①日本②宮城県③演劇④リサーチ
●**奥田 祐** Okuda, Yu
①日本②東京都③演劇④「ミュージカル 髪結橋のロビン・グッドフェロー」/コンカリーニョ

●**高崎 拓郎** Takasaki, Takuro
①日本②東京都③演劇④創作活動、リサーチ
●**村井 雄** Murai, Yu
①日本②千葉県③演劇④創作活動、リサーチ
●**内田 京子** Uchida, Kyoko 他3名

①日本②東京都③その他④アーティスト×子どもネットワーク合宿-学校・子ども・アートの未来予想図を描く-/天神山アートスタジオ

●**田野 智子** Tano, Tomoko
①日本②岡山県③その他④アーティスト×子どもネットワーク合宿-学校・子ども・アートの未来予想図を描く-/天神山アートスタジオ

●**吉川 由美** Yoshikawa, Yumi
①日本②宮城県③その他④アーティスト×子どもネットワーク合宿-学校・子ども・アートの未来予想図を描く-/天神山アートスタジオ

●**白上 昌子** Shirakami, Shoko
①日本②愛知県③その他④アーティスト×子どもネットワーク合宿-学校・子ども・アートの未来予想図を描く-/天神山アートスタジオ

●**塚本 浩子** Tsukamoto, Hiroko
①日本②石川県③その他④アーティスト×子どもネットワーク合宿-学校・子ども・アートの未来予想図を描く-/天神山アートスタジオ

●**宮城 潤** Miyagi, Jun
①日本②沖縄県③その他④アーティスト×子どもネットワーク合宿-学校・子ども・アートの未来予想図を描く-/天神山アートスタジオ

●**樋口 貞幸** Higuchi, Sadayoshi
①日本②沖縄県③その他④アーティスト×子どもネットワーク合宿-学校・子ども・アートの未来予想図を描く-/天神山アートスタジオ

●**松村 沙瑛子** Matsumura, Saeko
①日本②埼玉県③演劇④シアター ZOO 提携公演・TGR2017参加作品 MAM「父と暮らせば」/シアター ZOO、「ミュージカル 髪結橋のロビン・グッドフェロー」/コンカリーニョ
●**小室 治夫** Komuro, Haruo
①日本②札幌市③写真④札幌市立大学公開講座フォーラム《北海道写真とアーカイブ》/札幌市立大学サテライトキャンパス

●**橋野 友希** Hashino, Yuki
①日本②山口県③美術④創作活動
●**鈴木 悠哉** Suzuki, Yuya
①日本②福島県③美術④創作活動

●**大日方 欣一** Obinata, Kinichi
①日本②福岡県③写真④札幌市立大学公開講座フォーラム《北海道写真とアーカイブ》/札幌市立大学サテライトキャンパス

●**倉石 信乃** Kuraiishi, Shino
①日本②東京都③写真④札幌市立大学公開講座フォーラム《北海道写真とアーカイブ》/札幌市立大学サテライトキャンパス
●**パオロ・ガイバ・リバ** Gaiba Riva, Paolo
①②イタリア③音楽④「Paolo Gàiba Riva - 横山祐太 - 菊田規浩」/札幌くらうCOO、「CONCERT@TENJINYAMA Acoustic free impro」/天神山アートスタジオ
●**阿児つばさ** Ako, Tsubasa
①日本②兵庫県③美術④創作活動

●**中沢 あき** Nakazawa, Aki
①日本②ドイツ③映像④「オーバーハウゼン国際短編映画祭セレクション&トーク、Aki Nakazawaand Jan Verbeek作品集&トーク」/Toov café

2017年12月現在

2018年1月現在

●**ヤン・フェルベーク** Verbeek, Jan
①②ドイツ③映像④「オーバーハウゼン国際短編映画祭セレクション&トーク、Aki Nakazawaand Jan Verbeek作品集&トーク」/Toov café

1 JANUARY, 2018

●**キム・ボリ** Kim, Bori
①②韓国③写真④リサーチ
●**ナム・ミヘ** Nam, Mihye
①②韓国③デザイン④リサーチ
●**藤本 道** Fujimoto, Yu

①日本②富良野市③演劇④札幌演劇シーズン 2018-冬 イレブンナイン「サクラダファミリー」/コンカリーニョ

●**アレン・ブライアン** Brian, Allen
①②アメリカ③音楽④創作活動、リサーチ
●**鈴木 悠哉** Suzuki, Yuya
①日本②福島県③美術④「アートフェア東京2018」/東京国際フォーラム
●**長坂 有希** Nagasaka, Aki
①日本②大阪府③美術④リサーチ

●**阿児 つばさ** Ako, Tsubasa
①日本②兵庫県③美術④第6回札幌500m美術鑑賞 阿児つばさ/T「水橋幌」/札幌大通地下ギャラリー 500m美術館、「水橋伝承会」 「音威子府でうたをつくろう」/音威子府地域交流センター、展覧会「真空ろまん」/KYOTO ART HOSTEL kumagusuku

●**キム・ヘジン** Kim, Hye-Jin
①②韓国③美術④創作活動、リサーチ
●**永井 秀樹** Nagai, Hideki 他1名
①日本②東京都③演劇④札幌演劇シーズン 2018-冬 弦巻楽団「ユー・キャント・ハリー・ラブ!」/札幌市教育文化会館

●**アグネス・タンドラー** Tandler, Agnes
①ドイツ②ドバイ③文芸④創作活動、リサーチ
●**ミッシェル・アンジェリカ・カビルド**(ミカ) Cabildo, Michelle Angelica (MICA)
①②フィリピン③美術④2017年度国際公募プログラム招聘アーティスト
●**西松 秀祐** Nishimatsu, Shusuke 他1名
①日本②岐阜県③美術④2017年度国際公募プログラム招聘アーティスト
●**フレデリック・トランブレイ** Tremblay, Frederick
①②カナダ③映像④リサーチ
●**刘 毅 リュー・イー** Liu, Yi 他2名
①②中国③美術④S-AIR EXCAHNGE PROGRAMME 2017 冬期プログラム 滞在制作成果発表「Liu Yi SOLO EXHIBITION "S-NOW」/なえぼのアートスタジオ

●**山田 百次** Yamada, Momoji
①日本②神奈川県③演劇④札幌演劇シーズン 2018-冬 ホエイ「珈琲法要」/シアター ZOO、札幌座第54回「暴雪園」/シアター ZOO

●**河村 竜也** Kawamura, Tatsuya 他3名
①日本②東京都③演劇④札幌演劇シーズン 2018-冬 ホエイ「珈琲法要」/シアター ZOO

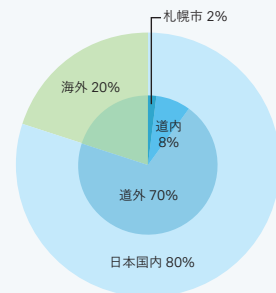
●**リザ・マリア・ビッケル** Bickel, Lisa Maria
①②オーストリア③美術④「-光と雪のプロジェクト- さっぽろユキテラス 2018」/北3条広場“アカブラ”
●**ドマス・シュバルツ** Schwarz, Domas
①②オーストリア③美術④「-光と雪のプロジェクト- さっぽろユキテラス 2018」/北3条広場“アカブラ”

2 FEBRUARY, 2018

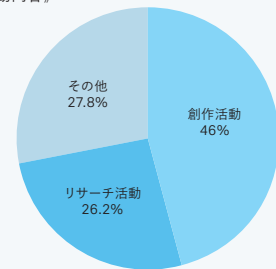
- 國分 蘭** Kokubun, Ran
 - ①日本②東京都③写真④創作活動、リサーチ
- Boat 張小船/シャオチュアン・チャン(ボート)** Zhang, Xiaochuan (Boat)
 - ①②中国③美術④創作活動、リサーチ
- いしこ ゆか** Ishiko, Yuka 他1名
 - ①日本②愛知県③その他④「ブリズム 雪の結晶展」/光の巣箱
- リザ・マリア・ビッケル** Bickel, Lisa Maria
 - ①②オーストリア③美術④「-光と雪のプロジェクト-さっぽろユキテラス 2018」/北3条広場「アカブラ」
- ドマス・シュバルツ** Schwarz, Domas
 - ①②オーストリア③美術④「-光と雪のプロジェクト-さっぽろユキテラス 2018」/北3条広場「アカブラ」
- アートヤン** ArtYAN
 - ①②中国③美術④リサーチ
- ジェレミー・ハッチソン** Hutchison, Jeremy
 - ①②イギリス③美術④S-AIR EXCHANGE PROGRAMME 2017 冬期プログラム 滞在制作成果発表「Jeremy Hutchison SOLO EXHIBITION "Legal Requirements"」/なえぼのアートスタジオ
- さや** Saya
 - ①日本②東京都③音楽④創作活動
- 高崎 拓郎** Takasaki, Takuro 他4名
 - ①日本②東京都③演劇④札幌演劇人×KPR/開幕ベナントレース「あしたの魔女ヨー [或いは Rocky Macbeth]」/演劇専用小劇場 BLOCH

滞在スタジオ利用者データ(2017年度)

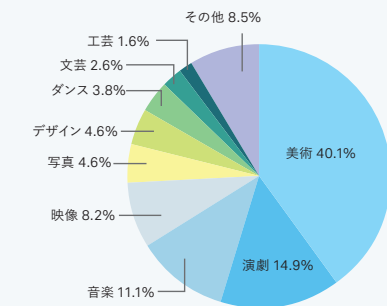
《活動拠点》



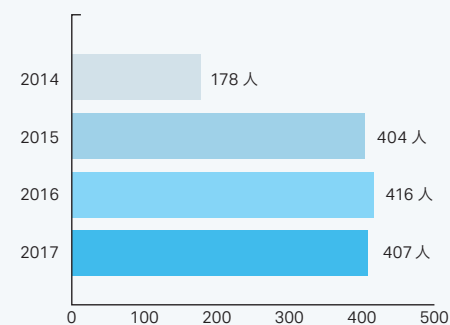
《滞在中の活動内容》



《申請者の文化・芸術活動の分野》



滞在スタジオ年間のべ利用者数推移



※2014年5月31日施設オープン時からの推移

2014年度-現在 滞在アーティストの記録
<https://tenjinyamastudio.jp/air-record>

3 MARCH, 2018

- 下館 和巳** Shimodate, Kazumi 他1名
 - ①日本②宮城県③演劇④リサーチ
- 磯崎 道佳** Isozaki, Michiyoshi
 - ①日本②ニセコ町③美術④JRタワーアートボックス授賞作家展「拡散した光彩たち」/JRタワープラニスホール
- イム・ミオ** MIO, IM
 - ①②韓国③美術④創作活動
- 富田 俊明** Tomita, Toshiaki
 - ①日本②釧路市③美術④リサーチ
- 西松 秀祐** Nishimatsu, Shusuke
 - ①日本②岐阜県③美術④リサーチ
- 近藤 和見** Kondo, Kazumi
 - ①日本②京都府③演劇④創作活動
- 横谷 奈歩** Yokoya, Naho
 - ①日本②東京都③美術④創作活動、リサーチ
- ベカー・ビジュ** Bijoux, Bekah
 - ①アメリカ②チェコ③美術④創作活動、リサーチ
- 武本 彩子** Takemoto, Ayako
 - ①日本②京都府③その他④リサーチ
- 間中 ムーチョ** Manaka, Mucho
 - ①日本②兵庫県③美術④創作活動、リサーチ
- 松田 愛** Matsuda, Ai
 - ①日本②富山県③美術④リサーチ
- 中島 秀之** Nakashima, Hideyuki
 - ①日本②茨城県③美術④リサーチ

ARTISTS IN RESIDENCE PROGRAM 2017-2018 WINTER

RECIPE レシピ

s(k)now 招聘アーティストの2人が、プログラム終了後に開発したスペシャルメニューです。ぜひ作ってみてください!

ザジキ ソース tzatziki sauce

材料
 きゅうり 2本/ギリシャヨーグルト 半パック
 ニンニク/塩/ブラックペッパー/レモン汁
 パセリ/オリーブオイル

- 作り方
1. きゅうりの皮をむく
 2. きゅうりに塩を少々かけ、水抜きする。
 3. きゅうり、ニンニク、ヨーグルトをミキサーに入れる。
 4. 塩、ブラックペッパー、レモン汁、オリーブオイルで味を整える。
 5. パセリをみじん切りにし、ソースの上に添える。

ingredients
 2 cucumbers
 half cup of greek yogurt
 garlic
 salt
 black pepper
 lemon juice
 parsley
 olive oil

1. peel the cucumbers skin!
2. put salt on the cucumber to take out water little bit!
3. put the cucumber, garlic, yogurt in the mixer!
4. flavor the taste with salt, black pepper, lemon juice, olive oil!
5. add the parsley on top of the sauce!



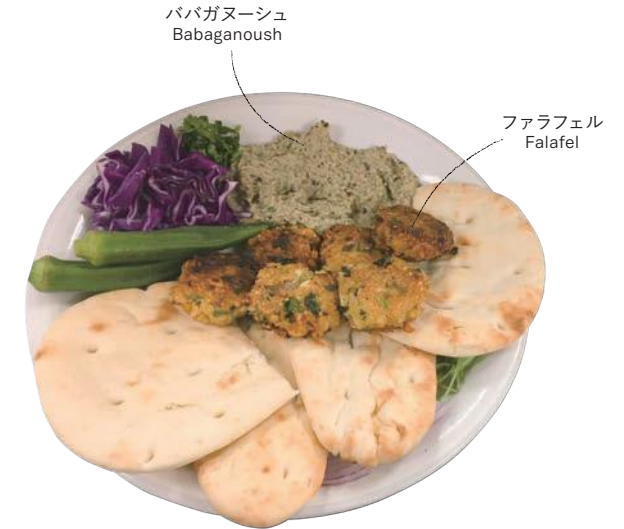
タヒニソース Tahini

材料
 白ごまペースト 大さじ3/レモン汁 大さじ1.5
 すりおろしニンニクチューブ 少々/水 大さじ1.5

作り方
 材料全てを入れてとろとろになるまで混ぜる。

ingredients
 sesame paste 3 tablespoons
 lemon juice 1,5tablespoons
 garlic paste (little bit)
 water 1,5 tablespoons

Mix all ingredients until it become smooth enough!



ファラフェル Falafel

材料
 ひよこ豆 5缶/ニンニク 1個/玉ねぎ 半玉/
 クミンパウダー 適量/チリパウダー 適量/
 コリアンダー 適量/パセリ 適量/レモン汁 1個分
 卵 2〜3個

- 作り方
1. ひよこ豆とニンニクをミキサーに入れ、大きな塊がなくなるまで混ぜる。
 2. 玉ねぎ、コリアンダー、パセリを細かくみじん切りする。
 3. 1と2をボールに入れ混ぜながら、適量でクミンパウダー、チリパウダー、塩、ブラックペッパー、レモン汁を入れ、味を整える。
 4. 卵を最後に入れもう一度混ぜる!
 5. スプーン山盛りくらいの量を丸める!
 6. 油で揚げる!

ingredients
 chick peas 5 cans
 1 garlic
 half onion
 cumin powder
 chili powder
 fresh coriander
 parsley
 lemon juice
 2 or 3 eggs

1. put the chickpeas and garlic in the mixer, smooth it until it become a really small block!
2. chop onion, fresh coriander and parsley really small!
3. Combine the process 1 and 2 in the bowl, and flavor with cumin powder, chili powder, salt, black pepper and lemon juice!
4. add the cupple eggs into the bowl and mix again with hand!
5. Form the mixture into small ball!
6. Fry it!!

ババガヌーシュ Babaganoush

材料
 ナス 4〜5本
 タヒニソース
 ニンニク 3片/塩/クミンパウダー
 チリパウダー/レモン汁/オリーブオイル

- 作り方
1. ナスのヘタを取り、半分にはスライスする。
 2. ナス、ニンニクをオープンに入れ、柔らかくなるまで待つ。(200度で25分くらい)
 3. 柔らかくなったナス、タヒニソース、塩、クミンパウダー、チリパウダー、レモン汁、をミキサーに入れ、とろとろになるまで混ぜる。
 4. 冷蔵庫で冷やし、食べる前にオリーブオイルを上からかける。

ingredients
 eggplants 4 or 5
 Tahini paste
 3 garlics
 1 lemon
 salt
 cumin powder
 chili powder
 olive oil

1. cut eggplant half!
2. put garlic and eggplants in the oven(200° / around 25 min)
3. when the eggplants becomes soft enough, put all the ingredients (eggplants, tahini, cumin powder, chili powder, lemon juice,) in mixer!
4. cold it until eating and put olive oil before eat!



さっぽろ天神山アートスタジオ 2017年度

管理運営 |

一般社団法人 AIS プランニング

スタッフ |

漆 崇博(代表理事)
小林 亮太郎(コーディネーター)
佐々木 雅子(コーディネーター)
鈴木 萌(アシスタントコーディネーター)
竹田 麻衣
長坂 有希(アーティスト/国際公募AIRプログラム 補助)

AIRディレクター |

小田井 真美

コーディネーター |

坂口 千秋(国際公募AIRプログラム・コーディネーター)
ゼフ 由里子(国際公募AIRプログラム・コーディネーター)
福原 明子(アシスタントコーディネーター)

協力者(敬称略、順不同) |

札幌大風呂敷チーム、斎藤 幹男、関 鎖京、真鍋 庵、平岸高台小学校、天神山児童会館、鳥袋 道浩、磯崎 道佳、澄川南小学校、札幌オリンピックミュージアム 白史史之、一般社団法人 室蘭観光協会 仲嶋 憲一、札幌市下水道河川局長 高松 康廣、NPO法人 炭鉱の記憶推進事業団 秋元 さなえ、魚源 小林 正明、小樽市産業港湾部 港湾室 港湾振興課 千嶋 辰治、小牧寿里ファミリー、株式会社北海道スカラップ 五十嵐 一長、一般社団法人 パラリンミュージアム 窪田 修一、札幌市建設局雪対策室 田村 尚己、砂倉 直紀、低温科学研究所 転軌移ダイナミクス研究グループ 佐崎 元、小林 大翼、一般財団法人北海道開拓の村 桂 紀久、加藤 昭一、mayunkiki、Mariko Kuwahara、澤 秀一(ラインズマン)、相馬神社、札幌駅前通まちづくり株式会社、菊池 史子、チェ・ハジョン、トマツ タカヒロ、下館 和巳、Kim Vu, Thu、Thevenon, Isabelle & Beirnaert, Marc、Lawrence, Ida、Eng, Rithchandaneeth、Barker, Emma Frances、森 三成子、Sinclair, Tim、Chia-Min, Huang、Kehoe, Denise、Neak, Sopha、Freeman, Becky (Sui Zhen)、Chang, Yoong Chia、原口 比奈子、Catterall, Rosanna、東方 悠平、Collins, Christy、Kwon, Ina、Yap, Weng Nam、Doombos, Ricky、Zhang, Xiaochuan (Boat)、Dietl Klaus, Erich & Müller, Stephanie、Han, Ishu、宮川 chapa 未都子、浅井 真理子、Downer, Jeff、梅田 哲也、Move Arts Japan、Asia Link、札幌国際芸術祭2017、森 雅美、タルチュム韓国芸術大学、天神山遊学会、札幌平岸高等学校放送局、Bourke, Georgia、永井 雅人、鈴木 悠哉、工藤 雅子、須之内 元洋、松本 力、るなちゃん、真砂 雅喜、佐藤 真奈美、松本 英樹、高橋 季里、祭太郎、しれとこくらぶ 塩川 裕子、シリエクトノート編集室 中山 芳子、稲崎 京子、アメリカ領事館、クリプトン・フューチャー・メディア(株)、阿部 由美子、ひやま農場、中村 一典(トオンカフェ)、中村 恵(トオンカフェ)、松浦 進、日本文化政策学会第11回研究大会(札幌)、千葉 さおり、北海道大学創成研究機構研究支援室、Dutch Culture (オランダ)、Ken from Hokkaido Insider News and Job Information、Pecha Kucha Night Sapporo、まちづくり会「いきいき南平岸」、西田 健一(豊平区長)、豊平区市民部地域振興課、南平岸まちづくりセンター、豊平区土木部維持管理課、梅津 有宏(札幌天神山遊学会)、中村 優見(楽器演奏)、伴野 卓磨(道新りんご新聞編集長、理学博士)、いのちがいっぱい(楽器演奏)、Sweet'n sour(楽器演奏)、Free Formless Jazz Band(楽器演奏)、吟遊詩人 三瓶 隆(楽器演奏)、佐藤 隆之(美術家)、佐仲 泰輔(キャンドルワークショップ)、

落合 祐司(NPO法人北海道スポーツコンシェルジュ)、櫻井 美佐子(RawStyleCafe代表)、斉藤 一治(NPO法人健康かむかむ畑理事長)、札幌新陽高等学校、平岸小学校、平岸西小学校、平岸高台小学校、東山小学校、花とさのこほそがい、久保バラ園、パティスリー案、早坂 典子(はなの會)、絵手紙サークル秋桜

運営に関わってくださった市民のみなさま
滞在アーティストのみなさま

2017年度活動記録集

翻訳 |

植村 絵美
長坂 有希

デザイン |

佐藤 史恵

記録写真 |

小牧 寿里(国際公募AIRプログラム)
さっぽろ天神山アートスタジオ

編集 |

一般社団法人 AIS プランニング
〒064-0811 札幌市中央区南11条西7丁目3-18
TEL: 011-596-6726 www.ais-p.jp

発行 |

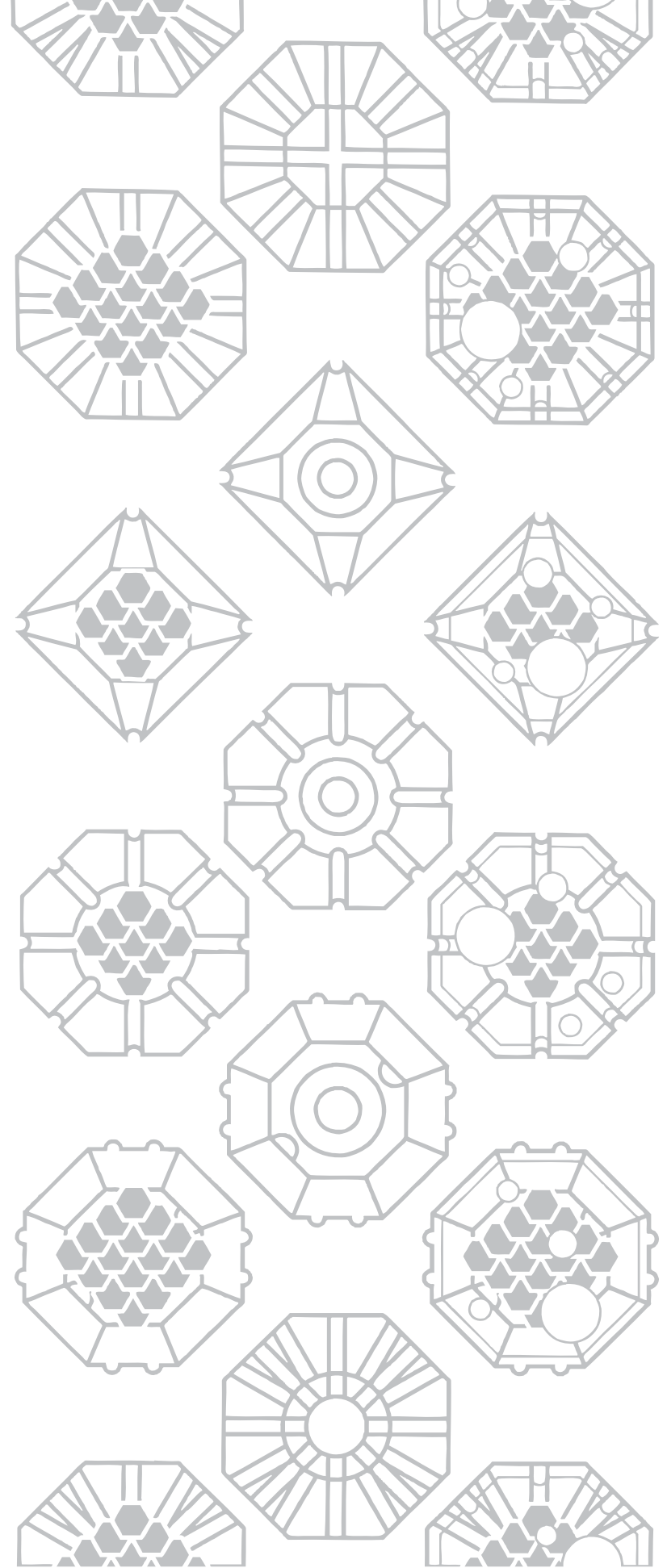
札幌市市民文化局文化部



SAPPORO

さっぽろ市
01-005-18-749
30-1-83

さっぽろ天神山アートスタジオ
〒062-0932 札幌市豊平区平岸2条17丁目1番80号(天神山緑地内)
電話 011-820-2140 FAX 011-820-2142
メール info@tenjinyamastudio.jp https://tenjinyamastudio.jp/
開館時間 午前8時45分～午後9時
休館日 毎週月曜日(月曜日が祝休日の場合はその翌平日)および年末年始(12月29日～1月3日)



SAPPORO
TENJINYAMA
ART STUDIO
2017

ANNUAL REPORT
APRIL 2017 — MARCH 2018

www.tenjinyamastudio.jp